

議会のトビラ

議会報告会を開催
高校生議会を開催

祝・第
100号

令和8年度予算を集中審議
議員12人が一般質問

特集 可児市議会だより
第100号までの歩み

可児市議会だよりの歩み

可児市議会の活動を広く市民の皆さんに知っていただこうと市議会だよりを創刊してから25年が経ち、今号で100号に達しました。

これからも手に取っていただきやすい、読みやすい紙面を目指してまいります。



平成13年 第1号
・議会だよりの創刊



平成20年 第27号
・一部紙面のリニューアル
文字の大きさや一般質問欄のレイアウト変更
・「地域のかがやき 地域の笑顔」コーナー開始



平成20年 第29号
・表紙デザイン刷新



令和8年
第100号



平成27年 第56号
・紙面の全面リニューアル
・「議会のトビラ」へ名称変更



平成25年 第47号
・フルカラー印刷へ
・「チョットおじゃまします」コーナー開始

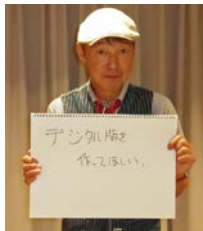
産業フェア
会場いただいた
議会だよりの
への意見



第100号からどこが変わる？

- ・基本レイアウトを横書きへ
- ・インデックスの導入
- ・ユニバーサルデザインフォントの採用
- ・一般質問掲載欄を全面リニューアル など

今後も随時見直しを
行っていきます！



開かれた議会・身近な議会を目指して、可児市議会で行ってきた
主な広報・広聴活動の歩みを紹介します



2000
年代

平成	10年	3月	ケーブルテレビ可児で一般質問の生中継開始
平成	13年	9月	可児市議会だより創刊
平成	16年	2月	可児市議会ホームページ開設
平成	20年	8月	議長交際費、政務調査費（現：政務活動費）の使途公開の開始

2010
年代

平成	23年	2月	議会改革のためのアンケート調査実施（以降5年ごとに実施）
平成	24年	2月	第1回議会報告会の開催（以降毎年実施）
		6月	YouTubeで本会議の録画配信開始
		10月	議会基本条例（案）パブリックコメント、市民説明会の実施
		12月	議会基本条例の制定
平成	25年	4月	グーグルカレンダーを利用した議会予定の公表
		8月	議会フェイスブックの開設
		//	議会ホームページの全面リニューアル
		//	政治倫理規程の制定
		//	議会ホームページで委員会会議録の公開開始
		12月	YouTubeで委員会の録画配信開始
平成	26年	2月	高校生議会の開催
		7月	地域課題懇談会の開催
平成	27年	5月	6月定例会をバラ議会と称する議決
平成	28年	6月	議場コンサートの開催
平成	28年	8月	ママさん議会の開催
平成	29年	8月	正副議長の立候補所信表明を本会議内で実施（以降毎年実施）
		9月	委員会代表質問の開始

「議会のトビラ」という名称は、議会への入り口、いつでも開かれた議会、というイメージで名付けられました



2020
年代

令和	4年	11月	議会インスタグラムの開設
令和	7年	2月	第1回市民フリースピーチの開催
		5月	小学校出前授業の実施

僕は令和3年から登場しています



広報部会 いなべ市議会を視察

いなべ市議会の議会だより、Instagramなどの各種SNS・ホームページの運用について視察しました。いなべ市議会の議会だよりから学んだ読みやすさへの具体的な工夫を、第100号からのリニューアルに生かしています。よりわかりやすい、親しみやすい広報を目指し、これからも調査研究を進めます。

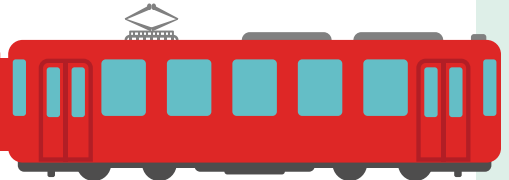


Instagramで議会活動の広報に取り組んでいます



@KANSHIGIKAI

“鉄道を軸にしたまちづくり”をテーマに 議会報告会(懇談会)を開催しました



2月14日に、議会報告会(懇談会)を開催し、40名を超える方の参加がありました。当日は、予算決算委員長による議会で予算審議や決算審議の仕組みの説明の後、5つのグループに分かれて、「鉄道を軸にしたまちづくり」をテーマに意見交換を行いました。グループごとの意見交換の後は、議場で各グループから出た意見を発表、全体で共有しました。この内容などをまとめた報告書を議会HPに掲載していますのでぜひご覧ください。

また、各意見は今後の公共交通を含むまちづくりの協議へ生かしていきます。



駅周辺すべてに、子どもと高齢者が集まる交流施設の設置、高校生世代の居場所を設置しては？



昔に比べて路線バスが少なく駅までの移動手段が無いので、鉄道を利用しづらくなった。



東濃実業高等学校など地元高校生とコラボして、スイーツ列車をやってみてはどうか？

ふるさと納税を活用し、駅へのコミュニティバスルート確保、駅前へキッチンカーの配置、可児そだちの車内販売などを実施しては？

今のままでは電車に乗る人は減っていくので、住民の意識を変えて、鉄道に愛着を持てるような施策の実施を。

介護モデル事業と鉄道利用促進を掛け合わせて、鉄道を利用したりハビリテーションはどうか？

特に夜間の治安対策として、駅周辺を街灯などで明るくしたり、防犯カメラの増設をしたりしては？

発表者を募集

可児市をよりよくするアイデアや意見を議場でスピーチしてみませんか？

- 日 時: 6月27日(土) 14時～
- 会 場: 市役所 議場
- 応募要件: 市内在住、在勤、在学の方
- 募集人数: 5人程度
- 申込締切: 6月1日(月)
- 発言時間: 7分以内
- 申込方法: webまたは窓口
- ・右記二次元コードからwebフォームにて申し込む
- ・議会HP、議会事務局窓口にある「参加申込書」を下記へ提出
- 問合せ・申込先: 可児市議会事務局 議会総務課
- ☎: 0574-62-1111(内線3503) ✉: gikai-jimu@city.kani.lg.jp



※発表者以外の方も傍聴できます。傍聴の事前申込は不要です。
傍聴をされる方は、当日13時30分から13時50分の間に、市役所東口からお入りください。
※当日の様子を議会広報紙やSNSなどで紹介させていただきます。
※報道機関の取材が入ることがあります。

第3回可児市議会 市民フリースピーチを 開催します!



高校生議会～探究結果を発表～（3月23日）

可児高等学校の生徒が探究学習の成果の発表や市への提案を行う「高校生議会」を開催しました。今回は20人の生徒が参加し、4つのテーマの探究活動の成果が発表されました。発表の後には、議員からの質疑に対し、本会議さながらの堂々とした答弁を行っていました。発表された内容を抜粋して紹介します。



テーマ

多文化共生をより充実させるために、互いの文化の理解を深めよう

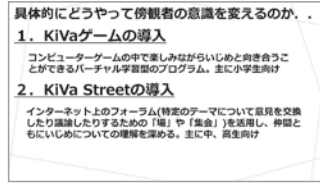


国籍・性別・年齢関係なく交流でき、ソウルフードや楽しんでいる遊びを体験できる場所として、エンジョイもぐもぐワールドツアーの提案。



テーマ

いじめをなくすために、周りの意識を変えていこう

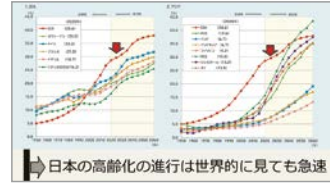


いじめ傍観者のいじめの意識を変えることでいじめを起こさない環境を作り出すKiVaプログラム活用の提案。



テーマ

ダブルケアを改善するために、地域の取り組みを知ってもらおう

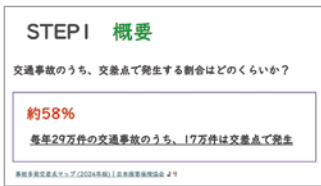


ダブルケアカフェのPR強化と、宅配サービスによるダブルケアラーの買い物支援の提案。



テーマ

より良い交差点を作るためにできること



交通量が市内の中で非常に多い住吉南交差点を例に、道幅や車線数、案内標識などの構造を改善することによる交通事故防止の提案。



昨年度意見書の成果発表

可児市における生ゴミコンポスト支援策に関する意見書について



動画は市環境課の申出により市HPにリンクされPRに活用されます。

JAや議員との協働によるコンポストのワークショップ実施や、生ゴミコンポストPR動画の作成について報告。作成した動画のお披露目。



議会の最後に、「可児市における国内外の学生・生徒との学び合い支援に関する意見書」が提案され、生徒全員の賛成により、可児市議会議長へ提出されました。



どうなった?
議会からの提言

議会では、9月の決算審査時に事業の取組み状況などから、次年度の予算に反映させるべき事項を市長に提言しています。（予算決算審査サイクル）

令和7年9月の決算審査では、「令和8年度予算へ生かすための3つの提言」を行っており、これらの提言は次のように予算に反映されました。

提言 1

生活安全推進事業 について

現在、紙で配布している「子ども110番の家」マップについて、デジタル化（DX化）の推進と掲載内容の充実、関係各所との連携強化を！に対して…



予算へ反映

子ども110番の家マップ作成経費
前年比4万2,000円増

- 「子ども110番の家」マップは、今後PDFデータ化し、児童へ配布する方向で調整します。
- 「みまもりオアシス」もマップに掲載し、内容のさらなる充実に努めます。



提言 2

公共交通について

鉄道の利用促進事業、駅周辺のにぎわい創出、バスなどの接続強化、近隣自治体との連携推進など、鉄道の存続と地域活性化のための予算の確保を！に対して…



予算へ反映

さつきバス路線・ダイヤ再編経費
前年比7,690万9,000円増

- さつきバスの路線を名鉄広見線の各駅へ向かうルートとし、早朝や夕方の運行を開始することで鉄道を通勤、通学に利用しやすくします。
- さつきバスについて、高齢者のニーズが高い病院やスーパーなどへの停留所の設置や増便により利便性向上を目指します。 など



提言 3

児童生徒の登下校時の 熱中症対策について

児童生徒の登下校時の安全確保のため、あらゆる熱中症対策に必要な予算措置を！に対して…



予算へ反映

熱中症対策経費
前年比1,776万2,000円増

- みまもりオアシスの協力事業所などに専用の表示プレートを提供し、掲示を依頼していきます。
- 児童生徒へ下校時に塩分タブレットを配布します。
- 各小中学校に冷水器を設置し、冷たい飲料水で水分補給が行える環境を整備します。 など



みまもりオアシス協力事業者などに掲示いただくプレート（案）

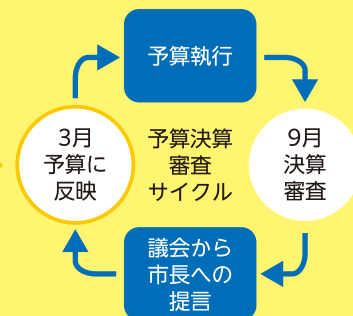
予算決算審査サイクルとは?

決算審査と予算審査を連動させ、前年度決算に係る審査によって洗い出された市の政策に関する課題などに対する「議会の意見（提言）」を、次年度の予算に反映させる仕組みです。

今期の予算審査の流れ

1. 予算説明（2日間）
各事業の予算説明を受けました。
2. 質疑（3日間）
予算について、121の質問をし、その回答を得ました。提言した内容が反映されているかチェックしました。
3. 討論・採決（1日）
反対・賛成の討論の後、採決をしました。

6日間かけて
審査しました



第1回定例会 提出された議案と審議の結果

可決

提出された議案(予算16件、条例10件、契約1件、その他1件の合計28件)は、すべて原案のとおり可決されました。

【全会一致で可決された議案】

番号・付託先	件名	番号・付託先	件名
議案	5 予 令和8年度自家用工業用水道事業特別会計予算	議案	17 総 監査委員条例の一部改正
	6 予 令和8年度可見御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計予算		18 総 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
	7 予 令和8年度土田財産区特別会計予算		19 総 職員の旅費に関する条例の一部改正
	8 予 令和8年度北姫財産区特別会計予算		21 建 手数料徴収条例の一部改正
	9 予 令和8年度平牧財産区特別会計予算		22 教 キッズクラブの設置及び管理に関する条例の一部改正
	10 予 令和8年度二野財産区特別会計予算		23 教 介護保険条例の一部改正
	11 予 令和8年度大森財産区特別会計予算		24 総 印鑑条例の一部改正
	12 予 令和8年度水道事業会計予算		25 建 水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正
	13 予 令和8年度下水道事業会計予算		26 総 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
	14 予 令和7年度一般会計補正予算(第7号)		27 - 請負契約の変更(庁舎・総合会館駐車場カーポート型太陽光発電設備建設工事)
	15 予 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第3号)		28 建 市道路線の認定
	16 予 令和7年度可見御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計補正予算(第2号)		

【賛否が分かれた議案】

番号・付託先	件名	田上元一	前川一平	酒向さやか	田口豊和	松尾和樹	奥村新五	大平伸二	渡辺仁美	高木将延	板津博之	伊藤壽	天羽良明	澤野伸	山田喜弘	酒井正司	野呂和久	川合敏己	川上文浩	伊藤健二	富田牧子	亀谷光	林則夫	
議案	1 予 令和8年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○
	2 予 令和8年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○
	3 予 令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○
	4 予 令和8年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○
	20 教 国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○

※○は賛成 ●は反対 ※議長(川上文浩)は採決に加わらない。
 ※付託先 予: 予算決算委員会、総: 総務企画委員会、建: 建設市民委員会、教: 教育福祉委員会
 ※議案の詳しい内容については、議会ホームページまたは議会事務局窓口にてご覧いただけます。

議案についてどのような審議を行ったのか、ピックアップしてお伝えします!



議案審査の内容は YouTubeで見られます

議案第1号

令和8年度可見市一般会計予算

予算決算委員会

主な討論の内容

- | | |
|----|--|
| 反対 | ○環境保全対策や、大森地内の仮置場にある約2,400㎡の要対策土の適正処分、地上走行における騒音問題などが未解決のままであることからリニア中央新幹線関連の支出をすべきではない。 |
| | ○住民の基幹情報が全国的にマイナンバー制度で紐づけされる仕組みには、個人情報保護の観点から反対であり、マイナンバー制度関連の予算化には十分慎重であるべきである。 |
| 賛成 | ○物価上昇が続く経済情勢のもと、人件費や扶助費などの増加が主な要因となり、予算総額393億3,000万円、前年度対比2.1%の増と過去最大規模の金額となっているが、本市の4つの重点方針に基づき、限られた財源と人材の中で外部委託やDXなどによる積極的な業務改善を進める予算となっている。 |
| | ○重点方針である子どもの笑顔と子育て世代の安心づくりに関して、小中学校において、トイレの計画的な洋式化、昨今の猛暑対策として冷水機の設置や体育館の空調設備設置に向けた準備も進められ、設置完了まではスポットクーラー配備の予算も計上されている。 |
| | ○水泳授業については、天候に左右されない民間の屋内施設での専門インストラクターによる実施となる。多額の市費を毎年支出することにはなるが、各学校のプールを維持しなくなることから長期的に見れば妥当であり、教員の負担軽減や子どもたちの水泳技術習得において充実した学びを得られると期待できる。 |

予算決算委員会

議案第4号

令和8年度可児市介護保険特別会計予算

主な討論の内容

反対

○介護従事者の人手不足も深刻な状況になっており、令和9年度からの第10期介護保険事業計画を待たずに、1年前倒して介護従事者の処遇改善がなされるようだが、その報酬改定による介護給付費増額の財源は、現在の保険料や基金残高で賄われ、不足する場合は県の安定化基金から借入れを行うことになる。その返済は次期第10期の介護保険料で賄うことになるため、第10期保険料の高騰は必至である。

賛成

○高齢者が孤立することなく、地域の中で安定して生活できる環境を整えていくことは、これからのまちづくりにおいても欠かすことができない視点であり、介護人材の確保など様々な課題も想定されているが、介護予防の推進や地域の支え合いを基盤とした取組みを進めることで、持続可能な介護保険制度の運営につながるものと期待する。

教育福祉委員会

議案第20号

可児市国民健康保険税条例の一部改正

どんな内容？

子ども・子育て支援金制度の創設に伴う地方税法の改正により、国民健康保険税の課税額に子ども・子育て支援納付金課税額が追加されることに伴い、当該課税額を規定するものです。

主な質疑

Q:税率は県が算定している保険税率に基づいて設定されているのか。
A:県が示す標準保険税率は、県へ支払う納付金を賄うのに必要な保険税額を確保するものであるため、県が示した税率に基づき設定している。

主な討論の内容

反対

○子ども・子育て支援金は、本来他の財源で手当てをするべきものであり、医療保険に上乗せして毎年値上げされることは理解し難い。

建設市民委員会

議案第21号

可児市手数料徴収条例の一部改正

どんな内容？

岐阜県における物価高騰などを踏まえた手数料の見直しに伴う、都市計画法や建築基準法などに関する事務手数料の改定に準じて、本市における当該事務手数料を改定するものです。

主な質疑

Q:改正前の各手数料の額に対して改正後の手数料の額の増加率が一律でないのはなぜか。
A:岐阜県の手数料の額に準じて改正しているため。

総務企画委員会

議案第26号

可児市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

どんな内容？

「非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令」で定める非常勤消防団員などの補償基礎額および扶養親族加算額が改定されることに伴い、改正するものです。

主にどのように変わる？

○消防作業従事者などの損害補償の補償基礎額の最低額を9,700円から10,000円に、最高額を14,500円から15,000円に引き上げる。
○扶養に係る補償基礎額の加算額について、配偶者区分を廃止し、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子の区分を383円から433円に引き上げる。

可児っ子海外交流訪問団 の成果と今後は

あもう よしあき
天羽 良明



Q 令和7年度までの派遣実績は。また、どのような教育的効果があったと認識しているか。

A 計6回実施し、87名の参加があった。子ども達からは、日本とは違う学校の雰囲気や、異なる文化を体験し、視野が広がったなどの感想があった。

教育的効果は、海外経験を通じて国際感覚を体感、コミュニケーション能力の向上、キャリア教育、ふるさと教育の推進に効果があったと認識している。

交流経験を還元する取組みは

Q 訪問団の経験を、参加者個人にとどめず、学校や地域全体に還元するため、どのような取組みを行っているか。

A どなたでも参加できる帰国報告会を開催し、「広報かに」により周知している。令和7年度の報告会では、参加者全員が現地での写真を用いた発表を行っており、参加者の経験などがより伝わるように取り組んでいる。

今後は広報かにの帰国報告会の記事と一緒に、ホームページの体験記や実施報告書のページへリンクする二次元コードを載せるなど、より多くの市民の皆さんに見ていただけるよう工夫していきたい。



可児っ子海外交流訪問団
(レッドランド市議会 議長室)

一般質問もくじ

- P09 ● 可児っ子海外交流訪問団の成果と今後は
- P10 ● 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅間）への対応は
- P10 ● 高齢者福祉の充実に向けた訪問理美容支援を
- P11 ● 「日本版DBS」制度の準備状況と対応は
- P11 ● デジタル・シティズンシップ教育の推進を
- P12 ● 公立小学校給食費無償化への対応はどうか
- P12 ● 使用済み紙おむつの再生利用などの可能性は
- P13 ● 水田政策の見直しと農業振興対策は
- P13 ● かにたろうクッキーで里芋栽培促進を
- P14 ● 本市における電子投票導入の可能性は
- P14 ● 地域と協働し児童生徒の体験機会の確保を
- P15 ● 消防団員の準中型免許取得状況は

第1回定例会で一般質問を行った12人の議員の質問内容を紹介します。

なお、一般質問の紙面は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。

☞一般質問とは？

議員が市の行政全般について、幅広く質問することができる制度です。これに対し、市は、現在の状況や今後の方針などを答えます。

このやりとりは、市民の代表である議員が市の方針や現状をチェックし、市民の思い、要望を住民サービスに反映させるという効果があります。

※各議員名横の二次元コードからYouTubeで一般質問の様子を配信しています。



高齢者福祉の充実に向けた訪問理美容支援を

まつお かずき
松尾 和樹



Q 訪問理美容に対する本市の基本的な認識は。

A 清潔感や快適性の保持が心身の健康に寄与し、生活の質の改善につながるものと認識している。今後もサービス提供体制が維持されることを期待している。

Q 現場では「予約が取れない」「相談先が不明」といった声や、理美容事業者の負担増による供給不安の兆しがある。地域包括ケアシステムの実効性を高めるため、生活支援分野の小さな変化を丁寧に把握し、将来的な課題として捉えるよう求める。

A 来年度の高齢者福祉計画と介護保険事業計画の策定に向け現在実施しているアンケート調査などを通じ、在宅生活の実態把握に努めていく。



移動困難な高齢者を支える訪問理美容

地域通貨Kマネーの外国籍市民対応の推進を

Q 多言語対応のノウハウを持つ市が、商工会議所と連携・協力して登録促進や手続支援に取り組む考えはあるか。

A Kマネー事業を進めて行く上では、市民の認知度や協力店の増加は必須事項となる。

今回、外国籍事業者の登録が少ないことを改めて認識したところであり、今後、商工会議所と連携、協力し、更なる登録に向けての対応を講じていきたい。

名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)への対応は

たがみ もとかず
田上 元一



Q 3市町と名鉄との協議はどこまで進んでいるか。

A 令和8年度は現協定内容と同様の支援を行うことで協定を締結した。

令和9年度以降の存続については、運行実施の協定、運行費用の契約について素案協議をしている段階である。

Q 鉄道存続に向けて可児市としてどう関わっていくか。

A 鉄道存続には継続的に利用者を増やして行く必要がある。名鉄広見線全線についての利用促進と活性化のため、鉄道を生かした様々なまちづくり施策を可児市として主体的に行っていく。



名鉄広見線

地方創生10年の取組みは

Q 可児市の地方創生10年の取組みの成果、評価、課題は。

A 2期にわたる総合戦略を通じて、住みごこち一番・可児を目指して4つの基本目標に基づき各種施策を推進して来た。人口減少にも一定の歯止めがかかったと評価しているが、課題もあると認識している。

Q 新たな段階に入った地方創生にどう取り組んで行くか。

A 国の考え方との相違はなく、市政経営計画、総合戦略に基づき、持続可能で魅力あふれるまちづくりを進める。

デジタル・シティズンシップ教育の推進を

とみだ まきこ
富田 牧子



Q デジタル・シティズンシップ教育は、デジタル技術を活用して、社会に積極的に関与し、責任ある行動をとる能力や態度を身に付けることを目的としている。第2期可児市ICT教育に関する基本計画では、どのように取り組んでいるか。

A 本計画では、情報モラルを含む情報活用能力を育成することとし、令和7年度に、デジタル・シティズンシップ教育の6つのテーマを取り扱っている教材を新たに採用した。教員を対象とした活用研修も実施し、市内3校の小学校でデジタル・シティズンシップ教育の実践的な活動を行った。



2023年3月総務省発行

就労継続支援A型事業所をもっと増やして

Q 障がい者就労支援継続A型事業所では、雇用契約を結び、最低賃金が保障されている。しかし、本市には、そのA型事業所が少ない。もっと増やすには。

A A型事業所開設の相談はほとんどないが、就労継続支援開設などの相談があった際は、A型事業所を増やしたい意向を伝えている。

また、就労支援部会において障がいがある人が地域で働き続けられる環境を整えるための検討や、就労支援連絡会において市内事業者による課題の情報交換を行うなど、地域全体での就労支援に取り組んでいく。

「日本版DBS」制度の準備状況と対応は

さわの しん
澤野 伸



Q こども性暴力防止法に基づく日本版DBSは、学校や保育所などに性犯罪歴確認と安全確保措置を義務付けている。本市の準備状況と制度理解のための取り組みは。

A 子どもへの性暴力を許さない姿勢の下、市内全教職員に基本原則の再確認と未然防止措置を通知したほか、私立保育所などの民間関係施設に法の施行と制度の周知を行った。

性犯罪歴確認や情報管理、防犯カメラ設置などの詳細は、教育委員会など対象施設を所管する部署や人事課などで協議していく。国が5月に示す対応ルールや事務マニュアルを踏まえ、職員研修や体制整備を進める。

認可外保育所や地域クラブなどの対応は

Q 一定の要件を満たし、国の認定を受ければ認定対象事業者となる。義務対象事業者と同様の対応が求められるが、その対応は。

A 認可外保育所は県が所管し周知を担う。市運営のキッズクラブの認定申請は、今後の市全体の方針に基づき対応していく。

休日の学校部活動の地域クラブは、市が実施主体であり認定対象事業者となる。今後出される国・県の地域クラブにおける指針と市全体の方針に基づき対応していく。



安心して教育や保育を受けられる社会へ
(こども家庭庁)

※DBS…Disclosure and Barring Service
(犯罪証明管理および発行システム)

使用済み紙おむつの再生利用などの可能性は

のろ かずひさ
野呂 和久



Q 令和4年第7回定例会で、次期一般廃棄物処理基本計画に「使用済み紙おむつの再生利用などを盛り込む」ことを提案した。その後、再生利用などについて調査研究はなされたのか、そこからどのような課題が出てきたのか。

A 2市7町1村で構成する可茂衛生施設利用組合で調査・検討を行い情報の共有をしたところ、リサイクル技術がまだ発展途上の段階にあることや、処理施設が近隣になく搬送コストが高くなるなどの課題があり、現時点では現実的ではないと判断している。



紙おむつと新聞紙に包んだ使用済み紙おむつ

「タベスケ」の本市の見解は

Q 本市の食品ロス削減推進計画に「食品ロスは『出さない』ことが最も重要であるため、啓発と継続的な実践できる環境づくりを推進する」とある。食品ロスを減らしたい店舗と、お得に購入したい消費者をつなぐアプリ「タベスケ」がある。

本市の見解と導入の考えは。

A この推進計画は、新年度から始めるため、計画を進める中で、アプリ活用について費用や運用面、消費者や事業者の声を聞き、費用対効果も含めて検討していきたい。

公立小学校給食費無償化への対応はどうか

やまだ よしひろ
山田 喜弘



Q 令和8年4月から始まる公立小学校給食費無償化で質や量は変わらないか。また、保護者負担は発生しないか。

A 国の支援基準額一人月額5,200円では、食材費を賄えないが、基準額超過分は市が負担することで、質や量を下げることなく維持するとともに、国の交付金と合わせ、完全無償化する。

Q 今後、質の向上にどう取り組むのか。

A 質の向上については、物価高騰の中、必要以上に高価な材料を使用することはできないが、郷土料理や季節にちなんだ行事食の提供、旬の食材や地場産物を使用するなど、工夫を凝らして食育の推進を図っていく。

また、給食試食会での保護者アンケートや定期的な残量調査、リクエスト献立の実施などにより一層質の向上に取り組む。



本市が提供するおいしい給食
(リクエスト献立)

給食を食べられない児童に対する対応は

Q アレルギーや不登校などで給食を食べられない児童には現金を給付するのか。

A 国の交付金対象は給食を食べられない子も含め在籍児童が対象となっている。国からの補助金を還元することを考えている。

かにたろうクッキーで 里芋栽培促進を

たかぎ まさのぶ
高木 将延



Q 地域課題解決に向けた公民連携事業として「かにたろうクッキー」が発売されて1年が経つ。

地域ブランド品として、早期の収益確保が望まれるが売れ行きはどうか。

A 令和6年度末時点で8店舗であった販売店も26店舗に拡大し、令和7年度の売上見込みは約890万円で、黒字となる見通しである。

店舗別の売上状況からお土産としての需要が確認されたため、高速道路サービスエリアや道の駅での販売を市内販売店舗の拡大と併せ展開し、取扱量も確実に増加している。

里芋全体のブランド化につながるか

Q 市民からのアイデアを生かした展開は考えているか。

また「かにたろうクッキー」をきっかけに可見市産里芋全体をブランド化し、栽培促進はできないか。

A 販路拡大や手頃な価格設定などの工夫を進めつつ、各所からいただいたご意見などを参考にしながら、かつて「赤エフ」としてブランド品であった可見市産里芋の歴史的背景を用いたイメージ戦略や原材料の確保に取り組み、地域産業の振興に繋げていく。



かにたろうクッキーの売り場

水田政策の見直しと 農業振興対策は

いとう けんじ
伊藤 健二



Q 食糧法の改悪と水田政策の見直しは離農と後継者不足などに厳しい影響を与えないか。

また、本市農業振興の課題は何か。

A 令和9年度からの水田政策の見直しに伴う交付金の変更については、具体的な変更内容は国から示されていないが、管理に手間を要する畑地への転換面積は少ないと想定しており、本市へ大きく影響するとは想定していない。

米の生産調整については、令和9年産米以降の方針は、国・県より示されていない。

様々な事情により、個別農家の営農継続は限界に近付いており、10年後を見据えた地域計画の精査を進め、農地を集約・集積しながら効率的に新たな担い手による営農に切替えることが課題であると捉えている。

火災予防条例改正に伴う農作業などへの影響は

Q 広報かに2月号に林野火災警報・注意報が特集された。火の使用制限が義務化され、違反すれば罰金・罰則が適用される。野焼きなどの取り扱いについて市民に説明を。

A 林野火災警報・注意報の運用が始まり、発令時には市内全域で火の使用が制限されることとなる。また、「火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為」を行う者は届出が必要であるが、「たき火」について、より明確化された。

農地などでの火の使用には、気象条件や周辺環境への十分な配慮と必要な届出を行い、円滑な農作業につなげて欲しい。



警報・注意報発令時の火の使用制限例(広報かに2月号)

地域と協働し児童生徒の体験機会の確保を

さこう 酒向 さやか



Q コミュニティスクール制度を通じた体験機会確保の協議や実践例は。

A 今渡南小学校では挨拶運動への地域住民の参加、土田小学校では地区センターとの協働による里芋栽培と、PTA参観日に合わせて芋煮会を行っている。

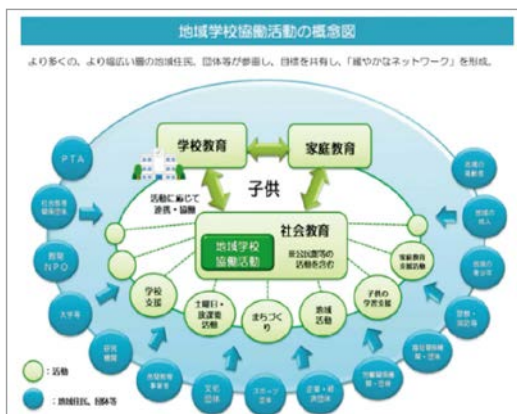
また、蘇南中学校ではPTA役員が職業講話の計画・運営を担ったことからNPO法人の立ち上げへと発展し、令和7年度は中部中学校や西可児中学校へも専門性の高い講師による学習機会が確保されている。

地域と学校の協働推進を

Q 教員不足を前提とした「地域とともにある学校」への転換を。

A 体験活動は子どもたちの笑顔のもとを育てるために重要である。地域と学校が協働する仕組みづくりを進め、学校運営協議会での熟議をもとに、地域と学校の協働活動の活性化に取り組んでいく。

また、教員不足解消に向けては、今後も教育委員会として全力で取り組んでいく。



地域学校協働活動概念図(文部科学省)

本市における電子投票導入の可能性は

いたず 板津 博之



Q 近年、地方自治体が執行する選挙において電子投票を行う自治体が出てきており、開票時間の短縮や疑問票ゼロといった成果がある一方で、導入経費や人員体制などの課題も報告されている。

本市において電子投票の導入を仮に検討する場合、導入及び運用コストについての課題は何か。

A 仮に2026年執行予定の市長選挙で電子投票を実施した場合、自書式投票に対して電子投票は、国からの交付金を差し引いても2,287万円の経費増となる。

また、不在者投票などの自書式投票が完全に無くなるものではないため、通常の自書式投票に加えて電子投票の投開票事務の準備を並行して行わなければならない、業務負担の増大が見込まれる。

市民の操作への抵抗感や不安感の払拭と、コスト増への理解が課題である。



宮崎県新富町で行われた電子投票の様子

電子投票に対する調査研究は

Q 電子投票導入における費用の試算や効果検証を行う考えはあるか。

A タブレット型電子投票のメリット・デメリットを整理するため、本市では実施自治体への視察などを行っている。令和6年12月には、大阪府四条畷市で行われた電子投票機を用いた市長選挙および市議会議員補欠選挙を職員が視察している。

委員会トピックス

議会運営委員会

行政DXに関する視察をしました(1/15・16)

京セラ株式会社と新潟県柏崎市を訪れ、行財政運営に関するDXについて学びました。

京セラ株式会社では、電子投票システム「デジタル選」や、窓口対応に便利な字幕表示システム「Cotopat」(ことぱっと)の説明やデモンストレーションを受け、未来の選挙やコミュニケーションを体感できました。

柏崎市では、日本初のデジタル予算書の導入により、オンラインでのデータ閲覧や、事業内容の検索、過去の推移や関連データの取得が可能となっており、市民への情報提供の充実が、効率的な議会審査に生かされていました。

今回の視察を通じて、これらDX技術の導入には、市民参加の向上や業務効率化、透明性の向上に寄与する一方、慎重な準備と段階的な導入が必要であり、コスト面や職員負担などに課題があることから、今後の動向を注視していきます。



建設市民委員会

鉄道に関する視察をしました(1/29・30)

今後の名鉄広見線の利用活性化や、新可児～御嵩駅間で導入を検討している「みなし上下分離方式」の研究として先進地視察を行いました。

福井県福井市(えちぜん鉄道)では、「選ばれる公共交通」に育てていく方針とその施策について学び、地域と共生しながら利用者を増やす様々な取組みを実際に乗車し体験してきました。

石川県金沢市(北陸鉄道)では、すでに「みなし上下分離方式」を導入されており、その方式を選択したメリットや、自治体・事業者・国の費用負担や役割分担、同方式の導入以降の効果や課題について学びました。

今回の視察で得た知見を、今後の名鉄広見線、駅の在り方、そして可児市の将来の交通政策の議論にと生かしていきます。



消防団員の 準中型免許取得状況は

おおひら しんじ
大平 伸二



Q 準中型免許資格者が少なく、消防団活動に支障は出ていないか。

A 市では毎年、全消防団員から提出される入団・継続個人調書により運転免許証の種別を確認している。

現在、4つの部に準中型免許を有しなくても運転できる3.5トン未満の消防車両の配備が完了し、令和7年4月1日時点の全団員289人のうち、87.9%の団員が配備された消防車両を運転できるようになっており、直ちに大きな支障が出るという認識はない。

また、火災出動に際し、有資格者不在が原因となり消火活動の支障となった事例はない。

制度を活用し準中型免許を取得した団員数は

Q 準中型自動車免許取得費等補助金交付制度は有資格者増につながっているか。また、取得希望者への支援は十分か。

A 当該制度が施行された令和2年4月1日以降、令和4年度に3人、6年度に2人、7年度は1人が取得済み、1人が現在取得中で、合計7名の利用者があり、有資格者の増加に効果が出ていると認識している。

令和7年度からは岐阜県消防協会の補助金制度も活用し、市補助金と合わせて取得希望者の支援をしていく。



新型消防車両(現普通免許対応車両)

チョットおじゃまします

軽スポーツで地域の元気づくり シリーズ7

「軽スポーツ」とは、一般的なスポーツに比べて体にあまり負担がかからず、気軽に誰もが楽しめるスポーツのことです。

軽スポーツを通して地域の元気を探るシリーズ 第7弾は「キンボール」です!

●**キンボールとは**…直径122cmの巨大なボールを使い、3チーム(各4人)で対戦する軽スポーツです。「オムニキン〇〇!」とチームカラーをコールしてサーブ、コールされたチームがボールをキャッチできなければ、落としたチーム以外に得点が入ります。可児市B&G海洋センターでは可児市内在住・在勤・在学の方を対象にした用具の無料貸出を行っており、手軽に体験できます。

地域の元気を求めて、今回は、下恵土地区センターにて開催された「すみれ楽園家庭教育学級」に、議会広報部会員の山田議員、天羽議員、松尾議員、田口議員、酒向議員、前川議員、田上議員がおじゃましました。

※家庭教育学級とは、市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校のそれぞれにあり、保護者の自主運営により、家庭教育や子育てについて学び、交流する場です。

すみれ楽園に通うお子さんの保護者11名による保護者チーム2つと市議会チームで、市スポーツ推進委員の方などの協力・指導のもと対戦しました。

初めて体験した方が多く、試合中では、アウトになるボールに触れてしまったり、うっかり自分のチームカラーを叫んでサーブしてしまったりとハプニングが続出! 笑い声が絶えない和やかな時間となりました。

対戦後には、「初めてだったがとても楽しかった」「動きっぱなしで疲れた」「頭も使うので難しいが面白い」といった感想がありました。

今回の取材では『軽スポーツ』が保護者同士のきずなや、地域とのつながりを深めるきっかけとなり得ること、温かい交流の場を作ることができることを感じました。



またやりたい!
キンボール



令和8年第2回定例会 “バラ議会”のお知らせ



6月

3日	開会日(議案説明)
11日、12日	一般質問、議案質疑
16日	予算決算委員会
17日	総務企画委員会
18日	建設市民委員会
19日	教育福祉委員会
26日	閉会日(委員長報告、討論、採決)

※会議は午前9時開会の予定です。
※日程は、都合により変更する場合があります。

♪ 議場コンサートを開催 ♪

バラ議会では、開会日に、30分程度のコンサートを開催します。バラに囲まれた議場で素敵な演奏を楽しみませんか? 申込不要ですので、どなたでもお気軽にお越しください。

☆6/3(水)9:00~(開場8:30)
☆市役所5階議場



議会活動を見て・知って

令和7年度下半期の議会活動をお伝えする番組「議会のトビラ」をケーブルテレビ可児で放送します。

放送予定 5月2日(土)~8日(金)

各日 6:30、10:15、14:00、19:45、23:45から放送開始

表紙の写真・イラストを募集中!

可児市内で撮影した写真や、可児市内の風景などを題材にしたイラスト・絵画を可児市議会だより「議会のトビラ」の表紙に応募してみませんか?



(過去の応募作品)



くわしくは
議会HP
まで



オンライン
での応募は
こちらから

Facebook



Instagram



@KANISHIGIKAI



「可児市議会だより」は再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。